

国際協調の再構築が必要

1年戦争イラク

大量破壊兵器の脅威を取り除くことを大義にブッシュ米大統領がイラク戦争を始めてから一年が経過した。

昨年五月に大規模戦闘終結宣言をし、十二月にはフセイン元大統領も拘束した。表面上はイラク人を圧制から解放放つことができたといえるが反米武装勢力による米兵やイラク市民へのテロは激化、混乱は募るばかりだ。

米国の新戦略「先制攻撃権」も危険な芽として残った。悪用すれば、戦争への道を容易に切り開くことができる。開戦時に意見が割れた独、仏などとの間に深い亀裂ができたままだ。米国の独断的武力行使が悔やまれてならない。

肝心の大量破壊兵器も発見されていない。国連監視検証査察委員会のブリクス前委員長は米英が脅威を誇張したと批判している。大義は薄れるばかりだ。あの戦争は一体、何だったのか。今後も厳しく問われるべきだろう。

民間調査によるとイラク人は一万人から八千人も死亡したという。テロとのつながりが薄かったイラクがテロの温床になるなど、だれが想定したろう。国連事務所が襲われた。日本外交官も殺害された。

攻撃の規模拡大、無差別化が止まらない。「ブッシュの戦争」がイラクと世界に強い犠牲はあまりにも大きいと言わざるを得ない。

それでも、今年六月末のイラクへの主権移譲に向け、暫定憲法となる基本法が署名さ

れた。新しい国づくりに一歩踏み出したわけだが、民族・宗教間の対立が先鋭化、内戦の発が懸念されている。

イラクをこれ以上混乱させてはならない。米国主導の強硬的政治に代わって、国連の枠組みを復活させる必要がある。戦争を支持したスペインは政権が交代、次期首相のサ

パテロ社会労働党書記長が駐留軍の撤退を示唆、親米各国の政策も揺らぎだした。

ブッシュ大統領は国連や北大西洋条約機構（NATO）などに手助けを求め始めた。

米大統領選挙前にイラクの安定を軌道に乗せ、再選の足かせにしたくないとの狙いがあることは明らかだが、単独主義を脱し国際協調にどこまでカジを切れるか、これまでの反省を含め、世界に説明する

責務がある。

小泉首相はブッシュ政権に追従、従来の安全保障政策を大きく踏み出し事実上の「戦地」に自衛隊を派遣した。自衛隊員の無事を祈らない日はない。日本政府は自衛隊が胸を張って活動できるよう国連に新たな役割を与え、傷ついたイラクの人たちに国際社会が温かい手を差し伸べる仕組みを作ることが必要だ。外交手腕が問われている。

布などの提供を募っている。条例で活動に一層弾みがつくことが期待される。

国際貢献活動の意義は認めつつも、地域が取り組む必然性をいぶかる向きもあるのではない。条例の前文は、人間の生存や尊厳を守るには国家による外交だけでなく「人間本位の視点に立った地域や個人による国際貢献活動」が必要で、「同じ人間としての相互理解や共感」をばぐくむことが重要と訴えている。

国境を越え、一人ひとりが手を結び合うことが平和と安全をもたらす。日本が外交の基軸にしつつある「人間の安全保障」の考え方だ。

岡山から世界へ平和と安全を広げていきたい。課題は、岡山から世界へ平和と安全を備蓄センターを設置、AMD Aと連携してイラン大地震などで救援物資を送った。また毎月「9」の付く日を「救援物資の日」と定め、備蓄用毛

布などの提供を募っている。条例で活動に一層弾みがつくことが期待される。

府県では全国初だ。

岡山県内では国際医療ボランティアAMD Aなどが活発に活動し、加茂川町は既に独自の貢献条例を持つ。国際貢献活動の土壌を踏まえ、県が有識者会議の提言を受けて条例化に取り組んだ。

条例は、県の役割として専門知識や技術を持つ人材の育

成、災害時の救援物資備蓄などを挙げ、県民に活動への理解と参加を求めている。

県は既に昨年春、岡山空港（岡山市日心寺）に救援物資を備蓄センターを設置、AMD Aと連携してイラン大地震などで救援物資を送った。また毎月「9」の付く日を「救援物資の日」と定め、備蓄用毛

布などの提供を募っている。条例で活動に一層弾みがつくことが期待される。

国際貢献活動の意義は認めつつも、地域が取り組む必然性をいぶかる向きもあるのではない。条例の前文は、人間の生存や尊厳を守るには国家による外交だけでなく「人間本位の視点に立った地域や個人による国際貢献活動」が必要で、「同じ人間としての相互理解や共感」をばぐくむことが重要と訴えている。

国境を越え、一人ひとりが手を結び合うことが平和と安全をもたらす。日本が外交の基軸にしつつある「人間の安全保障」の考え方だ。

岡山から世界へ平和と安全を広げていきたい。課題は、岡山から世界へ平和と安全を備蓄センターを設置、AMD Aと連携してイラン大地震などで救援物資を送った。また毎月「9」の付く日を「救援物資の日」と定め、備蓄用毛

布などの提供を募っている。条例で活動に一層弾みがつくことが期待される。

国際貢献活動の意義は認めつつも、地域が取り組む必然性をいぶかる向きもあるのではない。条例の前文は、人間の生存や尊厳を守るには国家による外交だけでなく「人間本位の視点に立った地域や個人による国際貢献活動」が必要で、「同じ人間としての相互理解や共感」をばぐくむことが重要と訴えている。

国境を越え、一人ひとりが手を結び合うことが平和と安全をもたらす。日本が外交の基軸にしつつある「人間の安全保障」の考え方だ。

岡山から世界へ平和と安全を広げていきたい。課題は、岡山から世界へ平和と安全を備蓄センターを設置、AMD Aと連携してイラン大地震などで救援物資を送った。また毎月「9」の付く日を「救援物資の日」と定め、備蓄用毛

布などの提供を募っている。条例で活動に一層弾みがつくことが期待される。

国際貢献活動の意義は認めつつも、地域が取り組む必然性をいぶかる向きもあるのではない。条例の前文は、人間の生存や尊厳を守るには国家による外交だけでなく「人間本位の視点に立った地域や個人による国際貢献活動」が必要で、「同じ人間としての相互理解や共感」をばぐくむことが重要と訴えている。

国境を越え、一人ひとりが手を結び合うことが平和と安全をもたらす。日本が外交の基軸にしつつある「人間の安全保障」の考え方だ。

岡山から世界へ平和と安全を広げていきたい。課題は、岡山から世界へ平和と安全を備蓄センターを設置、AMD Aと連携してイラン大地震などで救援物資を送った。また毎月「9」の付く日を「救援物資の日」と定め、備蓄用毛

布などの提供を募っている。条例で活動に一層弾みがつくことが期待される。

国際貢献活動の意義は認めつつも、地域が取り組む必然性をいぶかる向きもあるのではない。条例の前文は、人間の生存や尊厳を守るには国家による外交だけでなく「人間本位の視点に立った地域や個人による国際貢献活動」が必要で、「同じ人間としての相互理解や共感」をばぐくむことが重要と訴えている。

国境を越え、一人ひとりが手を結び合うことが平和と安全をもたらす。日本が外交の基軸にしつつある「人間の安全保障」の考え方だ。

岡山から世界へ平和と安全を広げていきたい。課題は、岡山から世界へ平和と安全を備蓄センターを設置、AMD Aと連携してイラン大地震などで救援物資を送った。また毎月「9」の付く日を「救援物資の日」と定め、備蓄用毛

布などの提供を募っている。条例で活動に一層弾みがつくことが期待される。

国際貢献活動の意義は認めつつも、地域が取り組む必然性をいぶかる向きもあるのではない。条例の前文は、人間の生存や尊厳を守るには国家による外交だけでなく「人間本位の視点に立った地域や個人による国際貢献活動」が必要で、「同じ人間としての相互理解や共感」をばぐくむことが重要と訴えている。

国境を越え、一人ひとりが手を結び合うことが平和と安全をもたらす。日本が外交の基軸にしつつある「人間の安全保障」の考え方だ。

岡山から世界へ平和と安全を広げていきたい。課題は、岡山から世界へ平和と安全を備蓄センターを設置、AMD Aと連携してイラン大地震などで救援物資を送った。また毎月「9」の付く日を「救援物資の日」と定め、備蓄用毛

布などの提供を募っている。条例で活動に一層弾みがつくことが期待される。

岡山から助け合いの輪を

国際貢献条例

岡山県の「国際貢献活動の推進に関する条例」が十九日、県議会本会議で可決、成立した。

県、市町村、県民、国際貢献組織が協働して災害時の救援や途上国の自立支援に取り組みすることを定めた条例で、都道

府県では全国初だ。

布などの提供を募っている。条例で活動に一層弾みがつくことが期待される。

布などの提供を募っている。条例で活動に一層弾みがつくことが期待される。

国際貢献活動の意義は認めつつも、地域が取り組む必然性をいぶかる向きもあるのではない。条例の前文は、人間の生存や尊厳を守るには国家による外交だけでなく「人間本位の視点に立った地域や個人による国際貢献活動」が必要で、「同じ人間としての相互理解や共感」をばぐくむことが重要と訴えている。

国境を越え、一人ひとりが手を結び合うことが平和と安全をもたらす。日本が外交の基軸にしつつある「人間の安全保障」の考え方だ。

岡山から世界へ平和と安全を広げていきたい。課題は、岡山から世界へ平和と安全を備蓄センターを設置、AMD Aと連携してイラン大地震などで救援物資を送った。また毎月「9」の付く日を「救援物資の日」と定め、備蓄用毛

布などの提供を募っている。条例で活動に一層弾みがつくことが期待される。

国際貢献活動の意義は認めつつも、地域が取り組む必然性をいぶかる向きもあるのではない。条例の前文は、人間の生存や尊厳を守るには国家による外交だけでなく「人間本位の視点に立った地域や個人による国際貢献活動」が必要で、「同じ人間としての相互理解や共感」をばぐくむことが重要と訴えている。

国境を越え、一人ひとりが手を結び合うことが平和と安全をもたらす。日本が外交の基軸にしつつある「人間の安全保障」の考え方だ。

岡山から世界へ平和と安全を広げていきたい。課題は、岡山から世界へ平和と安全を備蓄センターを設置、AMD Aと連携してイラン大地震などで救援物資を送った。また毎月「9」の付く日を「救援物資の日」と定め、備蓄用毛

布などの提供を募っている。条例で活動に一層弾みがつくことが期待される。

国際貢献活動の意義は認めつつも、地域が取り組む必然性をいぶかる向きもあるのではない。条例の前文は、人間の生存や尊厳を守るには国家による外交だけでなく「人間本位の視点に立った地域や個人による国際貢献活動」が必要で、「同じ人間としての相互理解や共感」をばぐくむことが重要と訴えている。

国境を越え、一人ひとりが手を結び合うことが平和と安全をもたらす。日本が外交の基軸にしつつある「人間の安全保障」の考え方だ。

岡山から世界へ平和と安全を広げていきたい。課題は、岡山から世界へ平和と安全を備蓄センターを設置、AMD Aと連携してイラン大地震などで救援物資を送った。また毎月「9」の付く日を「救援物資の日」と定め、備蓄用毛

布などの提供を募っている。条例で活動に一層弾みがつくことが期待される。

国際貢献活動の意義は認めつつも、地域が取り組む必然性をいぶかる向きもあるのではない。条例の前文は、人間の生存や尊厳を守るには国家による外交だけでなく「人間本位の視点に立った地域や個人による国際貢献活動」が必要で、「同じ人間としての相互理解や共感」をばぐくむことが重要と訴えている。

国境を越え、一人ひとりが手を結び合うことが平和と安全をもたらす。日本が外交の基軸にしつつある「人間の安全保障」の考え方だ。

岡山から世界へ平和と安全を広げていきたい。課題は、岡山から世界へ平和と安全を備蓄センターを設置、AMD Aと連携してイラン大地震などで救援物資を送った。また毎月「9」の付く日を「救援物資の日」と定め、備蓄用毛

布などの提供を募っている。条例で活動に一層弾みがつくことが期待される。

国際貢献活動の意義は認めつつも、地域が取り組む必然性をいぶかる向きもあるのではない。条例の前文は、人間の生存や尊厳を守るには国家による外交だけでなく「人間本位の視点に立った地域や個人による国際貢献活動」が必要で、「同じ人間としての相互理解や共感」をばぐくむことが重要と訴えている。

国境を越え、一人ひとりが手を結び合うことが平和と安全をもたらす。日本が外交の基軸にしつつある「人間の安全保障」の考え方だ。

岡山から世界へ平和と安全を広げていきたい。課題は、岡山から世界へ平和と安全を備蓄センターを設置、AMD Aと連携してイラン大地震などで救援物資を送った。また毎月「9」の付く日を「救援物資の日」と定め、備蓄用毛

布などの提供を募っている。条例で活動に一層弾みがつくことが期待される。

国際貢献活動の意義は認めつつも、地域が取り組む必然性をいぶかる向きもあるのではない。条例の前文は、人間の生存や尊厳を守るには国家による外交だけでなく「人間本位の視点に立った地域や個人による国際貢献活動」が必要で、「同じ人間としての相互理解や共感」をばぐくむことが重要と訴えている。

国境を越え、一人ひとりが手を結び合うことが平和と安全をもたらす。日本が外交の基軸にしつつある「人間の安全保障」の考え方だ。

岡山から世界へ平和と安全を広げていきたい。課題は、岡山から世界へ平和と安全を備蓄センターを設置、AMD Aと連携してイラン大地震などで救援物資を送った。また毎月「9」の付く日を「救援物資の日」と定め、備蓄用毛

布などの提供を募っている。条例で活動に一層弾みがつくことが期待される。

国際貢献活動の意義は認めつつも、地域が取り組む必然性をいぶかる向きもあるのではない。条例の前文は、人間の生存や尊厳を守るには国家による外交だけでなく「人間本位の視点に立った地域や個人による国際貢献活動」が必要で、「同じ人間としての相互理解や共感」をばぐくむことが重要と訴えている。

国境を越え、一人ひとりが手を結び合うことが平和と安全をもたらす。日本が外交の基軸にしつつある「人間の安全保障」の考え方だ。

岡山から世界へ平和と安全を広げていきたい。課題は、岡山から世界へ平和と安全を備蓄センターを設置、AMD Aと連携してイラン大地震などで救援物資を送った。また毎月「9」の付く日を「救援物資の日」と定め、備蓄用毛